



TOYOAKE

とよあけ

市議会だより

No.254



特集 豊明市歴史民俗資料室

令和5年9月定例会議会

2023年
11月号

「ごも獅子舞う 秋祭り」
切り絵 山敷 光昭さん(新田町)

特集

Toyoake History and Folklore Museum

豊明市歴史民俗資料室



開催日 金曜日・土曜日(年末年始は除く)

開催時間 午前10時～午後4時

問い合わせ 生涯学習課 TEL:0562(92)8317 カラット総合受付 TEL:0562(57)1191

豊明市の歴史に触れて見て学べる!

豊明市共生交流プラザ「カラット」南館1階にリニューアルオープンして1年半。常設展示の定期的な入替えなど飽きさせない工夫で、訪れる人は年間4千人超(以前の3.5倍増)。

今年6月議会で可決した、関連する補正予算等、その後をみてきました。

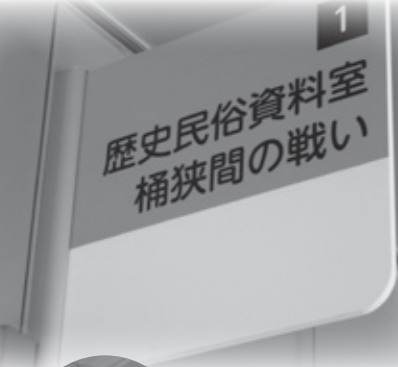
(取材日 R5.8.18)

議会では

- ▶「桶狭間の戦い」に関するパネル11枚の購入費27万4千円の予算を決定。
- ▶**討論:**同室が閉まっている時やイベント時には移動させるなど、多くの人の目に触れる利用方法も考えてほしい。



文化財講座の講師を務める鬼頭さんが笑顔で迎えてくれる



「かっこいいーすっごくいいー」と歓声が上がっていた「桶狭間の戦い」の展示室

これまでに豊明小や二村台小の3年生が授業で活用

歴史民俗資料室 体験学習室



何が見える?

1階奥の 収蔵展示室 の中は 玉手箱?!



市民から寄贈された明治～昭和時代の民具約500点を「信仰」「住」「年中行事」「社会生活」「生業」ごとに分類・整理して保管している。

認知症予防としても効果が期待される「回想法」での利用も可能(事前申込み必要。団体のみ)。

「昔、農家が多かったことから大きな脱穀機などもありますよ」(佐野さん)

ひと目でわかるアイロン(実物)の変遷(火熨斗→焼きごて→炭火アイロン→電気→スチーム)は、「見学者の反応も大きいですね」(鬼頭さん)

とよあけ歴史文化検定

昨年度は42人が挑戦。豊明市民はもちろん、遠方は石川県や東京都からの参加者も。



子どもクイズに挑戦すると、オリジナル缶バッジがもらえる。(15種類の中から)「大人も欲しくなるね」との声も聞こえてきました。



江戸末期に職人の野村慶助が手掛けた、前後の特産工芸品「松盆」を説明する文化財保護委員長の佐野さん



企画展 開催

“知ってる? 日本刀・火縄銃のこと”
11/3(祝・金)～1/13(土)



通路ギャラリーには彩色された市史跡等の版画約20点を展示

～取材を終えて～

- ▶学芸員等による解説の有無で、訪問者の満足度が違ってくる。新たなパネルは年明けにお目見えすること。
- ▶カラットを訪れた人が、同資料室を気軽に立ち寄れる利点は大きい。デジタル活用等により、視聴覚障がいのある方も一緒に楽しめるという。
- ▶収蔵室は企画展など出番を待つ道具のお宝がいっぱい。チャンスを見逃すと次は数年後?ぜひお出かけを。
- ▶回想法のできる部屋があると、訪問される方の層が広がり、貴重な道具のさらなる有効活用も期待できる。

9月定例月議会議案等の審議結果

9月定例月議会は、8月29日から9月26日までの29日間にわたり開催し、令和4年度の各会計決算の認定議案9件、議案15件、議員提出議案3件、請願1件、陳情3件、意見書3件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																		
		清和		市民派の会	豊政会	未来クラブ	公明党	共産党	日本	たんぼ	清澄	ひまわり	議長							
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	服部龍一	毛受明宏	鶴飼貞雄	浅井たかお	こんどりのぶお	林ゆきひろ	いとひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゅういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭
令和4年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和4年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
令和4年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
令和4年度豊明市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
令和4年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
令和4年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度豊明市下水道事業会計の利益処分及び決算認定	可決 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
固定資産評価審査委員会の委員の選任 (外山明氏(阿野町)を再任、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育委員会の委員の任命 (青木睦氏(栄町)を再任、任期は4年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第5号) (小規模店舗利用促進事業負担金等約7,100万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市企業版ふるさと納税基金条例の制定 (豊明市企業版ふるさと納税基金の設置)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
豊明市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 (福祉医療費支給等事務のオンライン資格確認等実施)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
豊明市立公民館条例の一部改正 (南部公民館の会議室Aを廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明文化広場条例の一部改正 (豊明文化広場の宿泊利用廃止及び使用料を時間単価に変更)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
豊明市福祉体育館条例の一部改正 (福祉体育館の施設使用料を時間単価に変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市子ども医療費支給条例の一部改正 (子ども医療費支給対象を高校生等の通院費まで拡大)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市老人福祉センター条例の一部改正 (老人福祉センター等の施設利用のあり方を改める改正)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
豊明市都市公園条例の一部改正 (有料公園施設の使用料収受を指定管理者の業務に追加)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第6号) (給食センター活動事業等約1億5,800万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
令和5年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (電算関係委託料等約280万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊政会	未来クラブ	公明党	共産党	日本	たんぼ	清澄	ひまわり	議長								
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	服部龍一	毛受明宏	鶴飼貞雄	浅井たかお	こんどりのぶお	林ゆきひろ	いとひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゅういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ
令和5年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第1号) (連合会負担金事業約70万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (消費税及び地方消費税65万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
健全化判断比率の報告		報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																			
放棄した債権の報告		報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																			
放棄した債権の報告		報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																			
豊明市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定 (議員の請負の状況の公表に関する規定整備)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
豊明市議会の議員の定数を定める条例の一部改正 (議員定数を20人から18人に削減)	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
豊明市議会の議員の定数を定める条例の一部改正 (議員定数を20人から15人に削減)	議決不要	上記議案が可決されたため一事不再議により議決不要																			
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために豊明市の授業料助成制度の復元を求める陳情	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	趣	-	-	-	趣	趣	趣	-	趣	趣	趣	-	-	趣	趣	
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員派遣の件 (長野県上松町との友好自治体議員合同研修会への議員派遣)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

・委員会で趣旨採択と決した陳情は、本会議で趣旨採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
 ・趣旨採択とは、採択に至らないものの趣旨には賛同できることです。
 ・一事不再議とは、同一議会期間中に一度議決された案件について、再び審議しないことです。

意見書

9月定例月議会最終日の9月26日に意見書案3件について審議し、すべて可決しました。

- ◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
意見書提出先 内閣総理大臣他4大臣
- ◎愛知県の私学助成の拡充に関する意見書
意見書提出先 愛知県知事
- ◎国の私学助成の拡充に関する意見書
意見書提出先 内閣総理大臣他3大臣

主な
議案審査の
中から

何がどのように決まったのか



総務委員会

令和5年度豊明市一般会計補正予算 (第6号)

①議案が提出された背景

債務負担行為では、4億7千万円で令和6年度から令和10年度までの公共施設のメンテナンスを民間の業者に委託する「公共施設包括管理業務」の事業、まちづくりの指標となる第6次総合計画策定支援業務を、令和6年度と令和7年度に行う費用が計上された。また、施設改修では福祉体育館のトイレを洋式化する費用、さらに80歳以上の市民にタクシーの初乗り運賃分を助成する外出支援の費用等が提案され、その妥当性が審査された。

②主な答弁

- 第6次総合計画策定支援業務で、市民が検討・提案するための団体を設置する予定はないが、市民意識調査やグループインタビュー等で市民の参加の場を設ける予定。
- 福祉体育館のトイレ洋式化は、すでに入替え済を除き残り12基のうち9基を洋式化する。今回更新する洋式便所が長寿命化改修を経て使われるという予定はしていない。

③議案に対する主な意見

×の意見

第6次総合計画の策定は市民参画がほとんど考えられていないように感じる。福祉体育館のトイレ改修は5年しか使わないのに洋式化する必要はない。高齢者タクシー運賃助成は使いづらいという声をたくさん聞いている。利便性を高めた提案にするようお願い、反対。

○の意見

公共施設包括管理事業は一元管理にしたほうが安全性が高まるのではないかと。高齢者タクシー運賃助成は75歳以上の方にも広げて新年度の事業をしてほしい。賛成。



賛成多数で可決となった。公共施設の包括管理については、事業そのものがなかで意見が分かれた。実施後もその検証が必要になってくる。

健康福祉委員会

豊明市老人福祉センター条例の一部改正

①議案が提出された背景

福祉体育館(西川町)内にある老人福祉センターの貸室と、同体育館敷地内にある陶芸会館の利用対象者の拡大や利用時間の延長などの条件を変更することで、市民の皆さんが施設を利用しやすくする。そのために必要な条例の一部を改正する案が出されました。

②主な答弁

- 利用対象者は、これまでの「60歳以上限定」を外す。
- 9～17時の利用は60歳以上の高齢者を優先(使用料無料)。17～21時は有料となり、年齢による優先はない。団体構成員の年齢区分は柔軟に対応していく。
- 60歳以上の団体は6カ月前から予約可能。その他は2カ月前、市外の方は1カ月前から空室があれば可能。
- 同センター・同体育館・中央児童館の「包括指定管理」を前提とする。夜間枠拡大で指定管理料は増える。

③議案に対する主な意見

×の意見

高齢者団体は使用料無料だが、夜間は全ての利用者が有料となっている。同センター・同体育館・中央児童館の包括指定管理を前提とした条例改正であり、同センター等の施設の設置目的に反する、反対。

○の意見

生きがい推進の施設であることは分かるが、施設を有効利用しながら、多少なりとも収入を得ること、また世代間交流の場を広げることは、市全体の方向性と合致する、賛成。



(老人福祉センター)



賛成多数により、原案のとおり可決されました。変更は令和6年4月1日から、施設の名称は従来と変わりません。

建設文教委員会

令和5年度豊明市一般会計補正予算 (第6号)

①議案が提出された背景

今回の補正予算では、沓掛町徳田池下地内にある農業用水管の調査業務委託、大蔵池公園をより利用しやすくするため園路の一部を改修する工事、森林環境譲与税を活用した西大根市民緑地のベンチ取替え、小学校図書室管理用パソコン及び校務支援用パソコンの購入費、豊明中学校階段手摺設置工事、物価高騰による不足する給食の食材購入費用など、事業実施にかかる様々な予算が提出されました。

②主な答弁

- 農業用水管調査業務委託は、県道の東側付近に漏水が確認され、根本的な改修を行うため、カメラで調査し工法等を検討するための費用です。
- 大蔵池公園の園路のうち、特に劣化が激しく危険性があると判断した2カ所を工事対象として選びました。
- 給食食材購入費は、4月から6月までの3カ月間で1食あたり平均33円が既に不足し、8月を除いた来年3月までの不足分を含めた3,500万円を計上しました。

③議案に対する主な意見

×の意見

農業用水管調査業務委託において、前回の工事設計が不適切であり、追加工事も発生している。二重工事は税金の無駄使いになる。大いに反省して、PDCAを見直すように要請して、反対。

○の意見

大蔵池公園園路改修工事は、今回の工事箇所以外でもどこぼこしている部分がある。地元から要望も聞いているので計画的に工事を行っていただきたい、賛成。



(大蔵池公園全景)



賛成多数により、原案のとおり可決されました。大蔵池公園の園路は令和6年2月頃に工事が終了し、改修部分が歩きやすくなります。

令和4年度決算認定

議会へ提出された令和4年度の市の決算について、議長と議会選出の監査委員を除いた17名の議員で構成する「決算特別委員会」を設置して審査しました。委員会は9月8・11日の2日間開催し、審査の結果、9月定例会議会の最終日に各会派が決算の認定・不認定等について討論を行いました。討論の要旨は以下のとおりです(文責は各会派にあります)。

清和 令和4年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定、並びに企業会計利益処分及び決算認定に賛成

令和4年度主要施策における事業執行では、少人数学級の実施による教育環境の改善や、保育士・幼稚園教諭処遇の改善事業など、教育・保育の現場に向けたよい支援でありました。共生交流プラザ「カラット」の運営では多様な交流が増え、子宮頸がんワクチン接種や新型コロナウイルス感染症予防接種は健康不安解消につながり、大切な事業でした。道路新設改良事業においては各地域の区長要望による事業が含まれ、市民生活の利便性、安全性の向上となり評価できます。

また、市街地開発、公園等の指定管理、駐輪場再整備など、いずれの事業も計画的な財政運営や多様化する市民ニーズへの対応、市民サービスの向上に欠かせない事業執行であったと考えます。

そのほか、各特別会計歳入歳出決算並びに下水道事業会計の利益処分及び決算については、それぞれ適正な執行であると判断します。

引き続き、将来を見据えた市政運営と市民を守ることを念頭に、効率的な予算執行に努めていただきたい。

市民派の会 市民の立場になった税金の使い方を求める

コロナ禍や物価高騰対策の臨時交付金を仮設校舎、エアコン改修、トイレ洋式化等に活用し、困窮者対策や労働施策は不十分であった。また、民間活用が進んだが、指導監督できておらず、公園の草刈りが不十分、保育園が民営化されるも定員が減少となった。都市計画税は、既存市街地の公園、道路整備が不十分なまま、新たな市街地開発に約3割も投入。国からの借金を目的もなく約3億5千万円も借り入れるなど、問題があった。国保は、経済的に厳しい方が約半数もいるが、

保険料を値上げして運営している。墓園は、指定管理となったが成果が見られない。前後駅前の有料駐車場は民間の駐輪場になり、収益減となったが、収支比較されていない。介護保険は基金が多いのに、介護施設の待機者もいて、介護サービスが不十分であった。

以上の理由から一般会計と国保、墓園、有料駐車場、介護保険の特別会計には反対。その他は賛成した。

コロナ禍、物価高騰で、市民生活が苦しい中、市民の立場になった税金の使い方を求めた。

日本共産党 令和4年度豊明市一般会計決算に賛成

令和4年度はロシアによるウクライナへの侵略戦争の影響で物価が高騰した。また、新型コロナウイルスの感染拡大も起きて市民の暮らしは引き続き苦しい状態だったと考える。市民の暮らしを支えることについて、一般会計では共生交流プラザカラットの運営により市民の交流と居場所ができた。駐輪場整備は放置自転車の低減につながり、混雑時も整然とした。年末の割引券事業は事業者、消費者に歓迎された。

都市公園の維持管理が指定管理化され、夏場の雑草の刈取りが不十分と指摘が出たこと、他人の情報がひもづけされる問題が出ているマイナンバーカードの発行が進んだこと等、改めるべき点はあるが賛成。

たんぽぽ 一般会計/国保/後期高齢者医療/墓園には反対 科学的根拠に基づいたPDCAサイクルを

◆市税収入は前年度より増えたが、コロナ前と比べると回復には至っていない。物価高が続く多くの市民は生活が厳しい状態にあることが数字からも読み取れる。そんな中、税金を適切かつ有効に使われたかを見ると、事業の進み具合を管理する手法、P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)の特にC部分の取り組みの甘さが目についた。指定管理料の内訳は非公表、工事契約の落札率高止まり、気候変動に対する危機感の低さ…など。科学的根拠に基づいたPDCAを求める。

◆国保と後期高齢者医療会計は、物価高に見合った収入(年金など)増がないまま、市民負担の増を是とするやり方は、真に市民に寄り添っているとは言えない。

豊政会 原料高、コロナ禍を乗り越えるための事業成果に賛成する

安心安全なまち、市民福祉を充実させる事業を執行するには、財源が必要である。当市も財源不足が生じて、国から地方交付税を受けて事業運営をしている。

地方交付税の中にある臨時財政対策債は、国が元金と利子を地方自治体に補償する地方債で、利用しないと歳入欠陥が生じて事業が進まない。

個人の借金や普通の市債と混同する議論があるが、間違った方向になる。上手く活用した結果、市民サービスの低下を招かず事業執行が出来ていた。

民生費で年金・医療・介護・子育て費用等が年々増え、支出の44%を占める中、令和4年度から区長要望工事が3千万円アップとなり、道路側溝工事や交通安全対策により活用できて、各行政区から感謝の声が届いている。令和4年度はコロナの影響が色濃く残った年となり、一般財源や国庫補助金等を活用して、困窮している家庭や事業所に向けた多くの施策は評価できる。今のところ財政健全化判断比率も問題はないが、引き続き気を引き締めて、財政運営に当たってほしい。

未来クラブ 令和4年度一般会計、特別会計の各決算認定に賛成。認定議案第9号の企業会計の決算認定について賛成

豊明市の財政運営の透明性と責任を確保するため、事細かに認定議案について当局より説明を受けてまいりました。

一般歳入全体では前年度より約9億3,200万円減ですが、自主財源で言えば約14億6,400万円増です。また、地方交付税及び国庫支出金は減収でしたが、市税の増収が際立っており、人口は微減であるものの、前年度比で市民税が0.9%増、固定資産税5.9%増は特に目を見張るものでありました。今後の都市計画においても

十分に伸び代の期待できる取り組みもあり、健全な財政運営なのは明らかです。法人市民税は4.4%減で、新型コロナウイルスの影響だと思えます。今後もコロナで経済的、身体的にも負担を強いられている市民の皆様に行政から手厚い助成をお願いいたします。市税の滞納繰越分の収入済額が令和3年度より約830万円減収になっていることから、経済的不安が少なからず膨らんできたと読み取れます。可能な限り物価対策による市民の皆様への手厚い助成を要望いたします。

公明党 令和4年度一般会計・各特別会計・企業会計決算について賛成

令和4年度一般会計、各特別会計及び下水道事業会計歳入歳出決算認定に賛成。本年度は新型コロナウイルス感染症による影響が続く中、市民の暮らしと幸せを守り、「誰一人取り残さない」という強い信念の積み上げ、事業の執行は期待に応えられるよう、価値の増大を実現しようとの努力が読み取れました。少人数学級事業については、よりよい教育環境の実現のため、学習の幅を広げ創造性を育む取り組みとして必要なものと理解します。国の特別給付金が届かない人などへ

市独自の給付金を行ったことは評価いたします。

子宮頸がんワクチン事業は、今後もHPVワクチンの有効性・安全性をより多くの接種対象者とその家族に伝え、接種の推進を図るようにお願いします。赤字決算はなおおむね適正に執行されたと判断します。

コロナ感染収束は予測ができない状況、市民への支援も今後変わってくると予想されます。市民サービスを滞りなく実施し、様々な観点から検討し、計画的に行っていただけるように取り組んでいただきたい。

ひまわり 令和4年度一般会計・各特別会計・企業会計決算認定に賛成

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大、ロシアによるウクライナ侵攻、円安は著しく進行し、物価高騰等の影響は日々の生活に直撃しました。

豊明市は例年通り堅実な財政運営をされ、健全化判断比率の4指標においても財政健全化数値をクリア。生活困窮者、外国人等に対する事業も多くあり、高く評価します。特に「ふつうに暮らせるしあわせ」を支えるため、子育て・高齢・障がい・子ども等、分野別では対応しきれない複雑化した支援ニーズに対応する支援体制を構築した「重層的支援体制整備事業」に期待をしています。様々な事情で苦しい立場の市民に寄り添う事業等、適正に執行されたと判断し、賛成。

清澄

決算特別委員会の委員長に選任されましたので、決算の討論を行いませんでした。

一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について19名の議員が質問に立ちました。
その内容(要約)は次のとおりです(文責は各議員にあります)。
詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。

いとう ひろし 議員 公園(公園愛護会設立とインクルーシブ公園)について




質問の趣旨
公園等の指定管理がはじまり1年以上が経過し、自販機の設置や、公園でのイベントなど新たな試みが進められています。そこで今後の公園管理について質問します。
①公園の指定管理における課題は
②公園の自販機について
③公園愛護会の設立について
④インクルーシブ遊具設置について

答弁
①当初はスタッフが集まらず、草刈り作業が遅れましたが、現在は予定どおり進んでいます。
②11カ所の公園に自販機があり、熱中症対策に貢献していると思います。
③公園愛護会活動をしたい団体があれば、課題など検討していきます。
④現在行っている三崎水辺公園の改修工事で導入を検討しています。

コメント
地域の宝である公園を、地域の住民で管理することで、地域に愛着を持ち、親睦を深める場所にしたいと思い、公園愛護会設立を要望いたしました。また、三崎水辺公園の改修工事で、障がいのある方に関わらず誰もが安全に利用できる公園・遊具であるインクルーシブ公園・遊具の開園・設置を要望しました。

ふじえ 真理子 議員 今後の豊明の図書館のあり方を問う




質問の趣旨
①工事による12月から2カ月半に及ぶ休館中の対応は②来館困難な方にも貸出の選択肢が増える電子図書サービスやオーディオブック(本を聴く)、宅配サービス等導入の考えは③郷土歴史への入口に、豊明昔話の紙芝居等をデジタル化し公開しては④公共図書館の役割と、本市は何を重点にして進めていこうとしているか。

答弁
①閲覧不可、貸出は予約のみ。学習室の代替は旧中央公民館ホールを予定②電子図書はコストと便宜性がかみ合えば導入したい③やれる範囲で進めたい④知の拠点としてネットの新技术も着目し、市民が求めるサービスに応えていきたい。豊明中学校建て替え時期に合わせ、同館も複合的な施設に生まれ変わらせる方向。

コメント
豊中との一体的整備まで10年。漠然とでなく具体的目標を定め、時代を見越した図書館基本方針を明確にしロードマップを。生涯続く「学び」の糧となる読書推進活動に多様な選択肢を！
【行政の透明性確保】の質問では、ミス的大小に関わらず市民に迷惑がかかるものは全て公表、説明責任を果たすことを求めた。

服部 龍一 議員 市内の防災(家具転倒防止対策の提案)について




質問の趣旨
阪神淡路大震災、新潟県中越地震において、家具の下敷きになって、多くの方が亡くなりました。いつ起きてもおかしくないと言われている、南海トラフ巨大地震に備え、避難所への避難の前にまずは、自分の身は自分で守る「自助」の取り組みとして、家具転倒防止対策が最重要と考え、本市での取り組みを質問した。

答弁
本市の家具転倒防止事業は、65歳以上の高齢者世帯と、65歳以上の方と重度障がい者のみで構成される世帯を対象としています。金物で家具を壁等に固定する事業で転倒防止金具も含め全額市で負担しております。毎年9月の広報に掲載するほか、防災講演会、防災訓練にてPR活動をしていきたいと考えています。

コメント
本市における家具転倒防止事業は、長寿課及び地域福祉課に申請すると、シルバー人材センターが転倒防止金具等を取付けに伺う流れとなります。広報での掲載も1行のみで分かりにくく、この事業を知らない市民の方も多くいると考え、詳しい内容の掲載等、積極的なPR活動をお願いしました。

三浦 桂司 議員 豪雨・台風対策について(激甚化を前提とした備えを)




質問の趣旨
日本各地で記録的な大雨が発生。河川氾濫などで命を落とす人がいる。対策として下記について見解を伺う。
①避難所への開設職員の配置
②各地域が作成する避難行動要支援者名簿の進捗状況
③マイタイムラインの作成
④避難所となる体育館の空調設備についての方向性

答弁
①指定避難所12カ所へ6名ずつ配置している。②令和4年度に名簿の更新作業を実施。現在1,700名が登録している。③マイタイムラインは、洪水ハザードマップ等で、リスクを知り、自分と家族で避難行動を考えるためのものである。④体育館は温度管理が難しいため、空調設置済みの教室を一時的に避難所として活用する。

コメント
市内に70歳以上のひとり暮らしの高齢者が令和4年度現在1,970名いる。これからの生活に不安を抱える高齢者の「お一人様」の身元保証制度について、
①エンディングノートの啓発
②高齢者のお一人様不安解消セミナーの開催の2点を提案しました。

こんどう のぶお 議員 豊明市の歴史文化資源の保全と活用について




質問の趣旨
豊明市には、全国に知られる桶狭間の古戦場をはじめ、数々の貴重な歴史遺産がある。しかし、それらについては市外はもとより、一般市民にもよく知られていないのが実情ではないか。市民の認識を深め、対外的にも発信することで豊明市民としての誇りや来訪者の増加を図ることを求めて質問をしました。

答弁
経済建設部において観光を担当させていただいておりますので、豊明の国指定史跡の桶狭間古戦場伝説地においては観光施設整備のご提言について、いろいろ議論する中でも出てくるような話題ではございます。ご提案には継続的に柔軟に検討、研究していくべきことかなというふうに認識をします。

コメント
豊明市の歴史文化資源については桶狭間古戦場伝説地以外にも二村山にある中世鎌倉街道の環境保全、東郷町の白土から上高根を抜ける推定ではありますが古代東海道の発掘、近世の東海道より古い大高道を歴史文化資源にして活用する提案をした。ほかには学校教育の充実についての質問もしました。

浅井 たかお 議員

乳幼児の保育・教育の充実を求める



質問の趣旨

保育園や幼稚園に通っていないゼロ歳～5歳児(無園児)の育児は、頼れる親族が身近にいなかったり、経済的困難を抱えている恐れがある。集団生活での健全な発育の機会の喪失や、孤立による虐待のリスクなど、深刻な問題があると考え、乳幼児の保育、教育の一層の充実を求めて質問した。

答弁

市のゼロ歳～5歳児の数は、令和5年4月1日現在3,154人。そのうち、約1,000人が無園児。親子の孤立予防や子どもの成長促進の場所として、子育て支援センター、児童館、図書館等を紹介している。子育て世帯には、経済的支援として児童手当があるため、ゼロ歳～2歳児の保育料の無償化や、現金給付は考えていない。

コメント

幼児期の子どもの成長に、集団生活の経験は重要である。少子化、核家族化が深刻な今、児童館は重要な施設と考えるが、豊明市は既に、その児童館を幾つか廃止している。今後さらに廃止しようとしている。再検討を望む。ほかに、温室効果ガス排出削減目標について質問した。

近藤 ひろひで 議員

公共施設における暑さ指数の計測について



質問の趣旨

熱中症対策の基準となる「暑さ指数(WBGT)」の計測は非常に複雑です。公共施設である、保育園・小中学校やカラット等では、熱中症対策として、どのように暑さ指数を計算していますか。小中学校の校庭や体育館を貸し出し時には、どうしていますか。また市役所でも市内の状況確認のために計測していますか。

答弁

保育園や小中学校・カラットでは、熱中症危険度指数を示す「暑さ指数計」を導入して管理しています。学校体育施設スポーツ開放事業において施設を貸し出す際は、熱中症予防情報サイト等を参考に利用してもらうように留意事項に項目を追加します。なお、市役所でも同様な指数計で年間を通じて計測しています。

コメント

各施設では「暑さ指数計」によって、熱中症危険度について適正に管理されていて安心しました。市役所も来庁される方の快適性の確保と、職場環境の整備にも取り組んでいるとのことです。平均気温が上昇する予測もされていますので、より慎重な管理をお願いします。ほかに[里親制度]の質問をしました。

堀内 ちほ 議員

瀬戸保健所豊明保健分室への交通手段について



質問の趣旨

指定難病をお持ちで、毎年「特定医療費支給認定」の手続が必要な方は470名以上います。瀬戸保健所豊明保健分室(以下 豊明分室)での申請は、数多くの書類が必要なため、郵送申請はできません。現在、豊明分室へのバス等の交通手段はなく、負担軽減のため、ひまわりバス路線再編、チョイソコ停留所設置を要望します。

答弁

以前より、豊明分室までの交通手段については課題だと認識しています。ひまわりバスの路線再編は難しいですが、交通不便地域、人口密集地以外の地区、道路が狭い等のニーズに応じてカバーしているチョイソコの停留所設置を前向きに検討させていただきます。

コメント

豊明分室までの交通手段については、難病を患われているご本人、代理の高齢の親御さん、施設の方等から相談が寄せられていました。現在行われている豊明分室の建物の長寿命化改修工事が来年2月頃に工期を終える予定のため、年度明けには停留所を設置できるスケジュールとの答弁をいただきました。

一色 美智子 議員

障がい者施策の充実について



質問の趣旨

・障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行された。本市の取り組み状況を伺う。
・視覚障がい者のための音声コードの利用促進について伺う。
・市から通知を発送する封筒に音声コードを記載してはと考える、伺う。
・学校におけるてんかん発作時の口腔用液ブコラムの投与について伺う。

答弁

・手話奉仕員養成講座を実施、年1回の手話体験講座も計画しています。
・県内での音声コードの導入状況は13自治体で導入済みです。
・封筒に音声コードを付している自治体の取り組みなども参考に検討してまいります。
・医療機関と相談し、エピペンのような研修会等を検討していきたい。

コメント

・手話への理解を深め、もっと身近なものとして、手話を利用してコミュニケーションを図ることができる環境整備を要望いたしました。
・今後障がいがあっても利用できるハザードマップの作成、選挙の際の投票入場券に音声コードを記載していただきたく要望いたしました。

青木 けんじ 議員

豪雨災害における対策等について



質問の趣旨

近年、想定を超える豪雨により各地で水害が発生している。豊明市水害・土砂災害ハザードマップも見直されているが、豪雨時において氾濫や決壊の恐れのある箇所への対策はどうなっているか。窓、雨戸を締め切っている場合の防災無線の有効性は。指定避難所以外に地域コミュニティーセンターなどは避難先となるか。

答弁

東海豪雨で破堤や護岸の崩壊が発生した箇所は、補強され強固な堤防となっている。大雨では同報系無線を聞き取ることは難しいことが想定されるので自動応答電話サービス(92-7811)で聞き直すことができる。コミュニティーセンター等で独自に避難所として開設することに支障はないが地域の方での運営となる。

コメント

全国各地で起こっている自然災害。豊明市でも東海豪雨のような豪雨災害がまた発生するかもしれない。様々な自然災害が発生した際、慌てることのないように普段から水害・土砂災害ハザードマップなどを確認し、災害時に対する備えや避難経路の把握、情報収集の方法など、防災意識を高めたい。

鈴木 智和 議員

独居高齢者のさらなる見守り支援について



質問の趣旨

新型コロナウイルスが蔓延している中、独り暮らしの高齢者には、これまで以上の見守りやフォローが必要になってくると考え、①独居高齢者の見守りの新たな取り組みについて②設置の簡単さと低コストが魅力的な見守り電球など、人的見守りとともに最新のIoT技術の補助導入についての考えを質問しました。

答弁

①高齢者の嗜好や生活様式に応じた見守りのあり方を考えていくことは重要と認識している。
②機器の設置に係る作業負担という面において利点がある。経費とか高齢者の使い勝手などを総合的に勘案し、機器による見守りサービスをどのように活用すべきか検討していきたいと考える。

コメント

IoT電球は、日常的に使用するトイレ等に取り付けるだけで、電気のオンオフのお知らせがご家族等のパソコンやスマートフォンに送られる仕組みになっています。このような技術は間違いなく、行政、市民の暮らしを大きく変えていくと思います。ほかに指定避難所での防犯ブザーの設置を要望しました。

岡島 ゆみこ 議員

安全な市民生活のため 特に特殊詐欺について



質問の趣旨

多種にわたる犯罪、日々巧妙になっている詐欺。そこで特殊詐欺に関して下記4点の質問をしました。

- ①詐欺被害の傾向、内容や件数など
- ②犯罪に遭わないための情報発信や共有、対策など
- ③闇バイト等、犯罪への加担や被害が若年化していく可能性への対処
- ④それらの相談窓口はどこか

答弁

①特殊詐欺の手口はオレオレ、架空料金請求、還付金など10種類。今年度は市内で8件発生②65歳以上を対象に特殊詐欺対策電話機等購入費補助金制度の実施や高齢者向け消費生活出前講座を実施③豊明高校3年生に消費生活出前講座を実施④特殊詐欺などは警察、悪徳商法など消費トラブルは市消費生活センターが窓口

コメント

細心の注意を払っているにも関わらず、だまされてしまうような特殊詐欺。学生たちに標語募集を行うことなどで、明日は我が身だと認識し、幅広い年齢層でお互いを気にし合える関係づくりを構築することが大切です。官民とも防犯意識を醸成し、より安全な市民生活につながるよう提案しました。

武谷 としお 議員

持ちやすい・結びやすいごみ袋の導入について



質問の趣旨

本市において単身世帯や高齢者の夫婦世帯が増えております。しかし豊明市指定ごみ袋は30リットルと45リットルの2種類のみです。そこで高齢者や障がい者世帯への対応やごみ袋の製作・販売方法、持ちやすい・結びやすいごみ袋の導入について伺いました。

答弁

高齢社会にもう既に突入しておりますし、単身世帯が増えてきているという、これはオールジャパンの動きでもあります。現状の制度の中で市から積極的に業者へ製作・販売の働きかけをすることで市民の皆様の多様な世代と多様な立場に寄り添っていきたいと考えておりまして、努力してまいります。

コメント

近隣の市町では既にスーパーやコンビニエンスストアで渡されるレジ袋型で10リットルや20リットルサイズの小型ごみ袋を導入済みです。本市においても早急に導入するよう要望しました。その他、排出されたごみの中身を調査する組成調査について伺いました。

林 ゆきひろ 議員

障がい福祉サービスと介護サービスについて



質問の趣旨

障がい福祉サービスの利用者が65歳になると介護サービスに移行することで、不利益が生じる場合がある。本市では、障がい福祉サービス利用者529名のうち、65歳以上は55名。難病の方は528名のうち、障がい福祉サービスの利用者は1名と、極端に少ない。どのように対応しているか、質問した。

答弁

65歳になると事業所に連絡し、サービスの必要性を確認している。審査会を通して、本当にサービスが必要か認められれば受けられる。65歳以上の方が、障がい福祉サービスを受けられる旨は積極的に通知していないが、日常にお困りごとのご相談を受けており、本人の要望や状況を確認し、対応している。

コメント

65歳以上の障がい福祉サービス利用について、自治体によって差異があると聞きます。誰一人取り残さないまちを目指して、市民の困りごとに寄り添ってサービス利用を認定し、利用者やご家族の方へ、積極的に情報周知を行ってほしい。その他、職員の定員適正化計画について質問しました。

毛受 明宏 議員

豊明駅有料駐輪場開設のその後について



質問の趣旨

昨年度より名鉄名古屋本線の市内3駅に開設された有料駐輪場。その1つである豊明駅駐輪場は管理室がある北側がメインの駐輪場と思います。そこから駅へ向かう利用者は、横断歩道がないためやむを得ず県道を横断しています。朝夕の県道は普通車・大型車の往来が激しく危険なため、横断歩道の設置を考えられてみては。

答弁

北側駐輪場から駅へ向かう時、県道を渡る横断歩道はありません。横断歩道の設置に関しては愛知県の公安委員会の所管となるため、交通安全対策の1つとして地元と協議し、愛知県に具申させていただきます。



コメント

9月議会ではこのほかに「台風等の豪雨の排水に対する水路構造について」「避難所指定の小中学校体育館の環境について」「これから創業を考える未来の事業者支援について」を質問しましたが、今すぐに動けるものから、前向きに1つずつ進めていただきたい。

郷右近 修 議員

よりよい学校給食を実現しよう



質問の趣旨

貧困による欠食の解消から、食を通じた教育に発展してきた学校給食。質、味は評価が高いので、今の水準を維持し、義務教育の1つとして無償にするべきではないか。また、食品にアレルギーがある人にも安全な「オーガニック給食」を導入するべきではないか。

答弁

学校給食は教育基本法や学校給食法で保護者負担とされており、義務教育の無償化は授業料を意味するものと解釈される。法解釈に基づいて支援してゆく。オーガニック食材は児童の健全な食生活に寄与し、環境保全の意味でも望ましいが、品質や数量の確保が難いため、現時点では実施する予定はない。

コメント

オーガニック食材を児童・生徒分、安定して確保することは現在の市場では難しい。「害虫、除草に手間がかかり、収穫量も少ない。農業者の高齢化と後継者不足の中で有機農業の奨励は非常に難しい」という答弁もあったが、東郷町の「まちで生産し、給食に使う」という取り組みを参考に実現を目指してほしい。

清水 義昭 議員

産後ケア事業の拡充について



質問の趣旨

産後ケア事業は、出産後の母子が助産師などの専門家から心身の支援を受けることができる貴重な事業。本年6月に不安や不調がない場合でも希望した方全員を対象とすることを国が自治体に通知した。今後の産後ケア事業についてどのように考えているか伺う。

答弁

産後ケア事業は委託先の助産所等にてお産が集中している場合は受け入れていただかず調整が必要になる。対象者拡大により従来の対象者が適切なタイミングでケアを受けられなくなる可能性も想定される。こういった課題を踏まえ、補助額の設定、委託先との調整など、しっかり検討していきたい。

コメント

女性は産後、ホルモンバランスの変化や慣れない育児により、睡眠不足のほか、心身の不調に陥りやすいと言われている。孤立を防ぐ意味でもその注目度は高まりつつあり、産後ケアは貴重な事業。希望する利用者全員が利用できるような制度等を整えていただきたい。

月岡 修一 議員

輝いた中高生のボランティア活動



質問の趣旨

- ①坂部区の夏祭りにおいて活躍してくれた生徒たちを、教育委員会や校長先生はどのように受け止め、評価をしているか。
- ②生徒たちのボランティア活動等への評価はどのように生かされるのか。
- ③今後も市内各地で行われる行事のボランティア活動を生徒に積極的に勧めてもらえるか。

答弁

- ①生徒たちの活躍はとてもよいことだと考え、学校通信やホームページに載せている学校もあります。
- ②頑張ったあかしとして残るように通知表に記載されます。
- ③子どもたちが地域の活動に参加することは大切なことです。今後も積極的にボランティア活動を勧めていきたいと思っております。

コメント

暑いさなかの坂部区の夏祭りの準備のため、実行委員の皆さんと汗を流してくれた抜群の行動力を誇る生徒たち。素晴らしい働きぶりは皆さんから「来年も参加をお願いしてほしい」と強い要望があるほど輝いていました。そのほかに、「豊明市青少年健全育成推進員」の役割について質問をさせていただきました。

中堀 りゅういち 議員

救急安心センター事業#7119について



質問の趣旨

この救急安心センター事業#7119とは本当に救急車を必要とする傷病者の元へいち早く救急車が駆けつけ、早急な救急搬送につながる事ができるというシステムです。救急安心センター事業#7119導入について豊明市ではどのような見解をお持ちでしょうか。

答弁

愛知県が実施していないため、尾三消防組合も本市もまだ検討しておりません。愛知県が#7119の導入について動きが見られた場合は、それに併せて検討すべきと考えております。愛知県の動向を引き続き注視していきたいというふうに考えております。

コメント

豊明市民皆様への安心安全の提供と救急車適正利用の体制は早急に構築が必要だと考えます。愛知県が本事業を打ち出してから対応ではなく、事前に受け入れ体制の構築を要望いたします。そのほかに飼い主のいない猫問題について質問をしました。

12月定例会議会の予定

次回は11月27日開催

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27 本会議 (議案上程、提案説明)	28	29 本会議 (一般質問)	30 本会議 (一般質問)	12/1	2
3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6	7 本会議 (議案質疑、委員会付託)	8 総務委員会	9
10	11	12 健康福祉委員会	13 建設文教委員会	14	15	16
17	18	19	20 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	21	22	23

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

市民と議会との意見交換会

地域が抱える課題等を意見交換するため、今年度から、地域別の意見交換会を開催いたします。詳細は、後日、回覧板等でご案内いたします。皆様のお越しをお待ちしております。



豊明市内在住・在学・在勤の方から、表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

宛先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

ご応募
お待ちしております!

豊明市にゆかりのあるものや、季節感のある作品をお待ちしております。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。ご自身が撮影、制作された、未発表の作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。なお、表紙作品には題字やとじ穴等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。表紙は議会だより編集委員会で選定し、採用された方にはご連絡いたします。2月1日発行分の締切は12月6日(水)です。※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

豊明中学校区

1/21(日)
10:00～11:30
文化会館
ギャラリー

栄中学校区

1/27(土)
10:00～11:30
落合氏子会館

※車でお越しの際は、栄小学校
駐車場をご利用ください。

杓掛中学校区

1/27(土)
10:00～11:30
総合福祉会館 3階
大会議室

※車でお越しの際は、市役所
駐車場をご利用ください。

担当議員

- <豊明中学校区> 青木けんじ 浅井たかお 近藤ひろひで 三浦桂司 一色美智子 堀内ちほ ふじえ真理子
- <栄中学校区> 岡島ゆみこ 中堀りゅういち 郷右近修 林ゆきひろ 月岡修一 鶴飼貞雄
- <杓掛中学校区> 鈴木智和 こんどうのぶお 服部龍一 いたうひろし 武谷としお 毛受明宏 清水義昭

2023

11/25

(土)

15:00～17:00 (開場は14:30です)

豊明市商工会館イベントホール

開かれた議会を目指して

議会報告会

<総務委員会>

◎郷右近修 ○中堀りゅういち 岡島ゆみこ
林ゆきひろ 月岡修一 鵜飼貞雄

<健康福祉委員会>

◎堀内ちほ ○ふじえ真理子 青木けんじ
浅井たかお 近藤ひろひで 三浦桂司 一色美智子

<建設文教委員会>

◎いとうひろし ○鈴木智和 こんどうのぶお
服部龍一 武谷としお 毛受明宏 清水義昭

◎委員長 ○副委員長



皆様のお越しをお待ちしております。

【内容】

第一部
常任委員会の報告

第二部
意見交換会



議会報告会は換気、消毒等、感染対策を実施します。詳細は、議会事務局のホームページをご確認ください。

編集 後記

コロナ禍もだんだん収まりこの夏は夏祭り、花火大会が多く行われ老若男女の素晴らしい笑顔が見られました。市議会も改選により新議員7人が加わりました。豊明市には博物館も美術館ありません。しかし、市民が誇れる豊明市共生交流プラザ(カラット)内にリニューアルした豊明市歴史民俗資料室があります。当市の歴史、文化、伝統に誇りを持ち、次世代に継承していきたいと感じました。(こんどうのぶお)

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは 2月1日発行